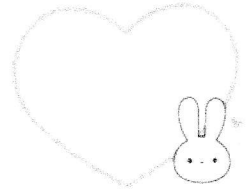


うさぎ組だより



常盤幼稚園 令和6年3月19日 担任 大和 恵梨子

春の訪れを感じる今日この頃、12月に植えたチューリップも春の暖かさを待ちわびていたかのようにぐんぐん育っています。4月の進級からあつという間に月日が経ち、今日で修了式を迎えました。4月はクラスの友達と先生も変わり不安な様子も見られた子ども達でしたが、行事を重ねる度にクラスの仲も深まってきました。3学期は大きな行事が少なかったですが、年長さんとの縦割り保育があり、ペアのお兄さんお姉さんにお世話をしてもらったり一緒に遊んでもらったり優しく寄り添ってもらいながら一日一緒に過ごし、うさぎ組の子ども達はとても嬉しそうにしていました。バルーンも年長さんから丁寧に教えてもらったお陰で、みんなはもう運動会に向けてやる気がいっぱい！(笑)この前、「年長さんになったら何頑張りたい？」と一人一人にインタビューするとほとんどの子が「バルーン頑張りたい！」と教えてくれました。

縦割り保育後からみんなが年長さんに憧れをもつようになり、遊びも年長さんがドッジボールをしているのを見て、僕たち私たちもやりたい！と最近外でドッジボールをする機会が増えたり、年長さんがうさぎ組の隣の階段でグリコというじゃんけん遊びをしているとうさぎ組の子ども達もそれを見て遊具の階段でじゃんけん遊びをしたりしています。縦割り保育でうさぎ組の子ども達が年長さんから良い影響を受けていてやってよかったなとしみじみ感じています。今度は4月にみんなが年少さんのお世話をする番です！お兄さんお姉さんにしてもらって嬉しかったことを今度は自分たちが小さい子にしてあげられるようになれたらいいなと思っています。

3学期は進級までにゆっくり子ども達と遊びながら関わりたいなと思い今日まで過ごしてきました。段々とクラスの友達に自分自身をみせることが増えてきたからこそ喧嘩などのトラブルも増えてきたように感じています。年少の時は自分の思いを言葉で伝えられず泣いてしまうこともありましたが、年中になり今では友達に自分の気持ちを少しずつ伝えられるようになってきました。まだまだ友達に伝える言葉の引き出しが少なく何でも「やめて」「だめ」だけを友達に伝えてしまう姿が見られます。その都度間に入り「だめ」「やめて」の単語だけではなく理由も伝えられたらよかったこと、友達の表情にも気付いたらよかったことなどを伝えています。年長の一年間は、友達との関わり方も年中からさらにレベルアップしていくためにそのように橋渡しをしていけたらと考えています。

今までは、自分のことでいっぱいだった子ども達が、自分のことだけではなく友達のことと先生のことまで考えて発言してくれる姿や友達のことを優しく気にかけてくれる姿も増え、子ども達が育ってきていることに嬉しく思っています。4月からはついに年長組さん！年中の初めの頃は私の話を聞くのも大変でしたが、最近は私が話始めようとする「静かにするんだよ」と全体に声をかけてくれる姿やとっても良い姿勢で話を聞いてくれている姿を見て子ども達に「さすが！もう明日からくり組さんになれちゃうね！」と伝えると嬉しそうにしている子ども達の姿がありました。くり組になるのも楽しみだけど、うさぎ組で過ごす時間が終わってしまうのは寂しい子もいるようで、「もうちょっとうさぎ組がいい！」と言っている子どももいました(笑)

一年間、保護者の皆様にはたくさんのご理解、ご協力をしていただいたお陰で今日無事に終了式を迎えることができました。いつもありがとうございます。来年度も子ども達の成長のお手伝いができるよう努めていきたいと思えます。そして、就学までの最後の一年間子ども達とたくさん笑って一日一日を大切に過ごしたいと思っています♡それでは、よい春休みをお過ごしください！